

6月号 尼崎市立大成中学校 平成24年5月31日



大成中だより

朝の活動に感心です！

朝門に立っていて感心したことが二つあります。一つ目は、毎朝風紀委員の皆さんと先生達が門の左右に分かれて立ち、元気よく挨拶をしていることです。二つ目は、各クラブ活動の皆さんが曜日を決めて、ゴミ拾いや落ち葉拾いなどの掃除をしていることです。毎週、毎日続けることは簡単なことではありません。一度や二度は誰でもできます。続けることのしんどさや難しさは、そのことを経験した人でないと分かりません。何気なく立っているように見えますが、しっかりとした気持ちがないと中々出来るものではありません。ご苦労様。感謝したいと思います。これからも宜しくお願いします。



—朝礼の話(5月7日)より—

今日は2つの話をします。一つ目です、このゴールデンウィーク中、市民スポーツ祭のいろいろな課外クラブの試合を見て回りました。どのクラブも精一杯に試合に臨んでいる様子を見て、胸が熱くなりました。もちろん勝つために日頃のしんどい練習にも耐えているわけですから、負けた時は悔しくてたまりません。でもその分勝った時の喜びは何物にも代え難いものです。試合中の真剣さや、「諦めない」気持ちの強さに心を打たれました。まだ市民スポーツ祭は続きます。できる限り応援に行きたいと考えています。強い気持ちと粘り強さをもって試合に臨んでほしいと思います。

二つ目です。皆さんも知っているように、今月の21日(月)に金環日食という非常に珍しい天文現象が起こります。金環日食というのは、太陽がかけて見える日食の中でも、月が太陽の中に完全に入り込むことで、太陽が細いリング状に見える特別な日食と言えます。

前回の大阪や兵庫で見られたのは1730年と言いますから、江戸時代の中頃で282年ぶりになります。次回大阪や兵庫で見られるのは300年後の2312年だそうです。この機会を逃してはもう見ることはできません。時間の都合がつけば学校のグラウンド等で見てください。ただし、遮光プレートかそれに変わるようなものを使わないと目を痛めてしまいますので気をつけてください。尼崎市では午前7時29分頃に金環食が見えるようです。挑戦してみてください。

これからだんだんと暑くなってきます。熱中症などに気をつけながら自分の体の自己管理にも努め、部活動や学習にしっかりと取り組んでほしいと思います。

—1年生の宿泊学習を終えて—

一日目の登山があいにくの雨天のために中止となり、体育館にて「大成中ミニ運動会」と称してクラス対抗のゲーム大会を行いました。一つ目のゲームは「命綱ゲーム」と言って、とても苦労をしながら練習や本番に取り組んでいました。でもその分クラスの協力体制が図られた競技となりました。二つ目は、「新聞紙でGO」というゲームで、新聞紙6枚をガムテープでつないで大きな輪を作り、その輪の中に数人ずつ入って一定距離を競うというゲームをしました。競技中ほとんどガムテープで修復せずにスムーズにゴールしたクラスや、新聞紙の輪が原型をとどめないほど破れてしまい悪戦苦闘したクラスがあったりして、大いに盛り上がったゲーム大会でした。

た。各学級の結束が一段と固まったとなりました。

またその夜のキャンドルサービスでも、どのクラスも短い時間によくぞ練習したものだと感じさせられるほどの出し物ばかりで、歌あり劇ありダンスありのとても楽しい一時でした。先生達の衣装など創意工夫したダンスもあり、学年全体が大いに盛り上がりました。曲目は「YMCA」と「あらし」でした。

翌日の飯ごう炊さんでは、各グループとも火おこしに苦労しながらカレーライスを作りました。ちょうどよい加減にできた班もあれば、カレー自信が辛すぎたり、またご飯が硬かったりした班もあり、それぞれに忘れられないカレーライスづくりとなりました。

一泊二日という短い宿泊学習でしたが、二日間の様々な活動を通していろいろなことを学んで帰ってきました。一つ目は、「当たり前のことを当たり前を守ることの難しさ」、二つ目は、「集団生活をする上でどんな時でもけじめが大切である」ということ、三つ目は、「一つのことを成し終えるには仲間との協力が不可欠である」ということなど、たかが一泊二日、されど一泊二日のとても実のある宿泊学習となりました。



－神秘的な金環日食－

5月21日(月)に早朝より登校していた生徒達と金環日食を見ました。自分でプレートメガネ等を持ってきて見ていた生徒もいましたが、PTA役員さんのご協力でプレートメガネを用意していただき、多くの生徒達が神秘的な金環日食を見ることができました。感謝いたします。有り難うございました。次の大阪・兵庫で見られるのは、300年後の2312年だそうです。雲の合間に見られたのはラッキーでした。

－3年生の授業研究会－

金環日食の同じ日に、3年生の先生方の授業を通した教科研究会を実施しました。より分かる授業を目指して、教材・教具や指導法について協議を行い、それぞれの教科ごとに研究協議会を行いました。市教育委員会からも指導の先生方に来ていただき、多方面にわたる指導・助言をしていただきました。2学期や3学期も他学年の授業研究会を予定しています。少しでも皆さんに“分かる喜びやできる楽しさ”を実感してほしいために先生達も研究しているのです。

－オープンスクール・PTA総会を終えて－

22日(火)～26日(土)に実施しましたオープンスクールには、多くの保護者や地域の皆様にご参観いただき有り難うございました。ほとんど全ての生徒達が当たり前のことを当たり前に取り組んでいるからこそ、どの学年も落ち着いた雰囲気の中で授業がなされています。今やるべきことを確実に積み重ねることで、必ずや結果が伴ってきます。またお忙しい中、PTA総会にもご参加いただきましてご苦労さまでした。今年度もPTA執行部を中心としながら、引き続き本校教育にご支援とご協力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

(清 昌司)

感心した話がありましたので皆さんに紹介したいと思います。

野球をやっている人はよく知っている元プロ野球投手の『村田兆治』さんです。村田投手は1967年にドラフト一位で「東京オリオンズ(現ロッテ)」に入団し、現役引退までの22年間「ロッテオリオンズ」一筋に、まさか投法の豪腕で直球にこだわる速球派として、通算215勝を挙げました。プロ入り4年目にまさか投法を完成し、1976年には21勝を挙げて最優秀防御率投手、奪三振王を獲得しました。

その後コンスタンスに勝数を重ねていきましたが、右肘の検査、手術のために渡米し、2年半にも渡りリハビリにも耐え、そして復帰後、3週連続で日曜日に完投して「サンデー兆治」の異名をとるなど、話題をふりまきながらその年17勝5敗でカムバック賞を受賞しました。

1987年には無四球完全試合を達成、2000奪三振(史上13人目)と記録を重ねながら、40歳まで投げ続けました。現在63歳になりますが、野球などのスポーツ解説に活躍されています。

村田投手の現役時代の活躍を紹介したかったわけではありません。引退後の村田投手の活動を紹介したかったのです。

平成3年の秋、新潟県にある粟島という離島の粟島浦小学校に野球の講師として招かれ、15人の子どもたちに野球コーチをしました。その時に、15人では9人ずつ分かれて二チームが作れない、粟島では満足に野球の試合もできないことを知り、ショックを受けたそうです。

日本の離島とは、北海道、本州、四国、九州、沖縄本島を除く島々のことですが、現在139の離島自治体があります。粟島を訪れた際に野球の試合を満足にできない現状を知って以来、北は利尻島、奥尻島、南は与那国島まで、50カ所ほど離島を訪れては野球教室を開きました。その時は本気で教える。子どもが相手だからといって手を抜くことはしません。まさか投げた球が本気の球を投げる。子どもの目が釘付けになるほどの、現役時代に遜色ない球を投げる。そのために毎日欠かさずダンベル運動を200回、腹筋背筋運動を200回続けているそうです。今年63歳になります。

村田投手の本気さが子どもたちに感動を与える。つまり、本気で相手をすることで野球を通して、ルールや上下関係を守ることの大切さや、そこから得られる心の豊かさも子どもたちに与えることができます。「子どもたちが額に汗しながら、心と体が自らの資本になることを学んでくれている」と、訪問を重ねるたびに実感が大きくなっていったそうです。

そして同時に、離島の子どもたちが一堂に会して交流できる「甲子園」を作りたいと強く思うに至ったそうです。そして4年前の7月27日、28日の二日間にわたり、伊豆大島で第一回「全国離島交流中学生野球大会」を開催しました。佐渡や八丈島、屋久島など離島に住む中学生200人、10チームが参加しました。現在では第4回まで開催されています。

第1回の離島甲子園開催前日の親善試合では、大島町野球場のマウンラ打席にたった少年に向かって本気の球を投げ込みました。集まった観客の歓声とキャッチャーミットが受け取ったバシッという音。みんなで事を成し遂げたんだという実感がこみ上げて、涙を隠せなかったそうです。

村田投手は言っています。「粟島で野球を教えながら、島ひとつでは試合はできないと気づいた時のように、人間は交流がなければ、協力がなければ何かを成し遂げることができないことに気づかされた」と。村田投手の信条は『人生先発完投』だそうです。人生に引退はないなと強く感じました。



【6月の行事予定】

2	土	土曜チャレンジ	19	火	アルミ缶回収 1年耳鼻科検診
4	月	生徒朝礼 教育実習開始	20	水	生徒総会
5	火	体育大会予行	21	木	2年ハローワーク講演会 1年歯科検診
6	水	体育大会準備	22	金	生徒朝礼
7	木	体育大会	23	土	土曜チャレンジ
9	土	土曜チャレンジ	25	月	期末テスト(英技家)
13	水	体育大会予備日	26	火	期末テスト(社国音)
14	木	2年歯科検診	27	水	期末テスト(数理体)
16	土	土曜チャレンジ	28	木	避難訓練 3年歯科検診
18	月	3年実力テスト 第1回進路説明会	30	土	土曜チャレンジ

— 課外クラブの活躍(市民スポーツ祭) —

【剣道】

- ◎ 男子団体Aチーム 優勝
- ◎ 女子団体Aチーム 優勝 Bチーム 2位
- ◎ 男子個人 羽方千隼 優勝 生尾知輝 3位

【女子バスケット】 3位

【陸上】

- ◎ 男子団体 2位
- ◎ 200m 遠藤穂高 優勝 100m 3位 走り幅跳び 3位
- ◎ 走り高跳び 下元龍也 1位
- ◎ 砲丸投げ 山口航輝 3位
- ◎ 女子400mリレー 1位 岡田祐奈 中馬睦実 神谷早矢佳 大島みなみ
- ◎ 女子200m 大島みなみ 2位

【卓球】女子個人 馬場麻祐 1位

【女子ソフトボール】 3位

